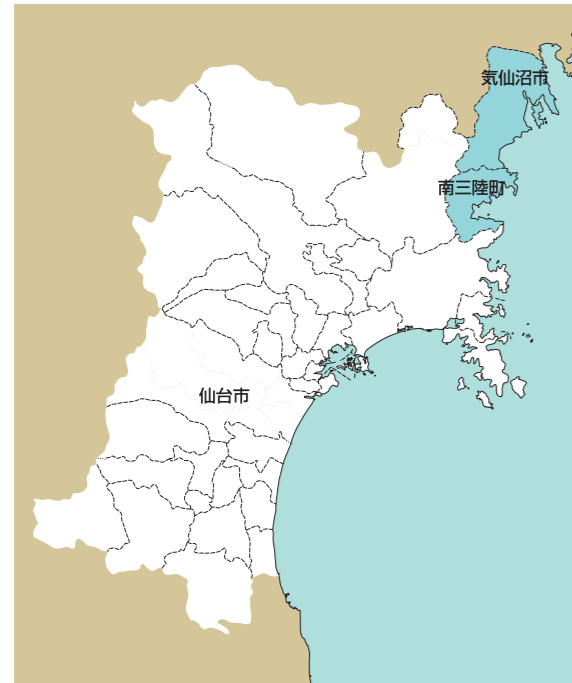


# 気仙沼・本吉エリア

気仙沼市 南三陸町



気仙沼・本吉エリアは、宮城県の北東部に位置し、気仙沼市、南三陸町の1市1町です。

気仙沼市では、美しい自然やその土地の歴史、食などの魅力を楽しみながら歩くトレッキングコース「宮城オルレ」の「気仙沼・唐桑コース」が平成30年10月にオープン。国内外からの観光客誘致が期待されています。11月には、中心街である内湾地区のにぎわい創出拠点として観光集客施設「迎(ムカエル)」が本格オープンしました。

東日本大震災の復興道路として整備が進められてきた三陸沿岸道路は、平成30年3月に大谷海岸IC-気仙沼中央IC間、平成31年2月に歌津IC-小泉海岸IC間と、本吉津谷IC-大谷海岸IC間が開通しました。仙台市と気仙沼市が高速道路で直接結ばれ、観光や産業の振興につながると期待されています。

## □気仙沼・本吉エリア

	地域合計	県内合計
死者	1,838人	10,565人
行方不明者	425人	1,221人
全壊	11,626棟	83,004棟
半壊	2,749棟	155,130棟

(平成31年2月28日現在)

## □応急仮設住宅入居者数

	平成24年4月	平成31年2月
プレハブ住宅	14,085人	175人
民間賃貸借上住宅	4,944人	40人
計	19,029人	215人

(平成31年2月28日現在)

## □災害公営住宅整備(事業着手)状況

	平成30年2月	平成31年2月
計画戸数	2,825戸	2,825戸
着手戸数	2,825戸	2,825戸
完了戸数	2,825戸	2,825戸

(平成31年2月28日現在)



平成30年10月にオープンした宮城オルレの「気仙沼・唐桑コース」



志津川湾がラムサール条約湿地に登録

## 気仙沼・本吉エリアの定点観測

### 気仙沼市鹿折地区

津波により多くの建物が流失しましたが、災害公営住宅が建設され、新たなまちの形ができてきました。



被災直後

提供：気仙沼市



被災から8年後

### 気仙沼市本吉町小泉地区

津波が川をさかのぼり、山間の地域まで被害がでました。現在も、堤防等の復旧整備が進められています。



被災直後

提供：気仙沼市



被災から8年後

### 南三陸町志津川地区

中心市街地の広範囲に津波が押し寄せ、大きな被害を受けました。現在も、かさ上げ工事が進められ、日々まちの姿が変わり続けています。



被災直後

提供：南三陸町



被災から8年後

### 南三陸町歌津伊里前地区

平成29年4月に復興商店街「南三陸ハマレ歌津」が本設店舗としてオープンし、地域ににぎわいが戻りつつあります。



被災直後

提供：南三陸町



被災から8年後